

図 社会資本総合整備計画（素案）

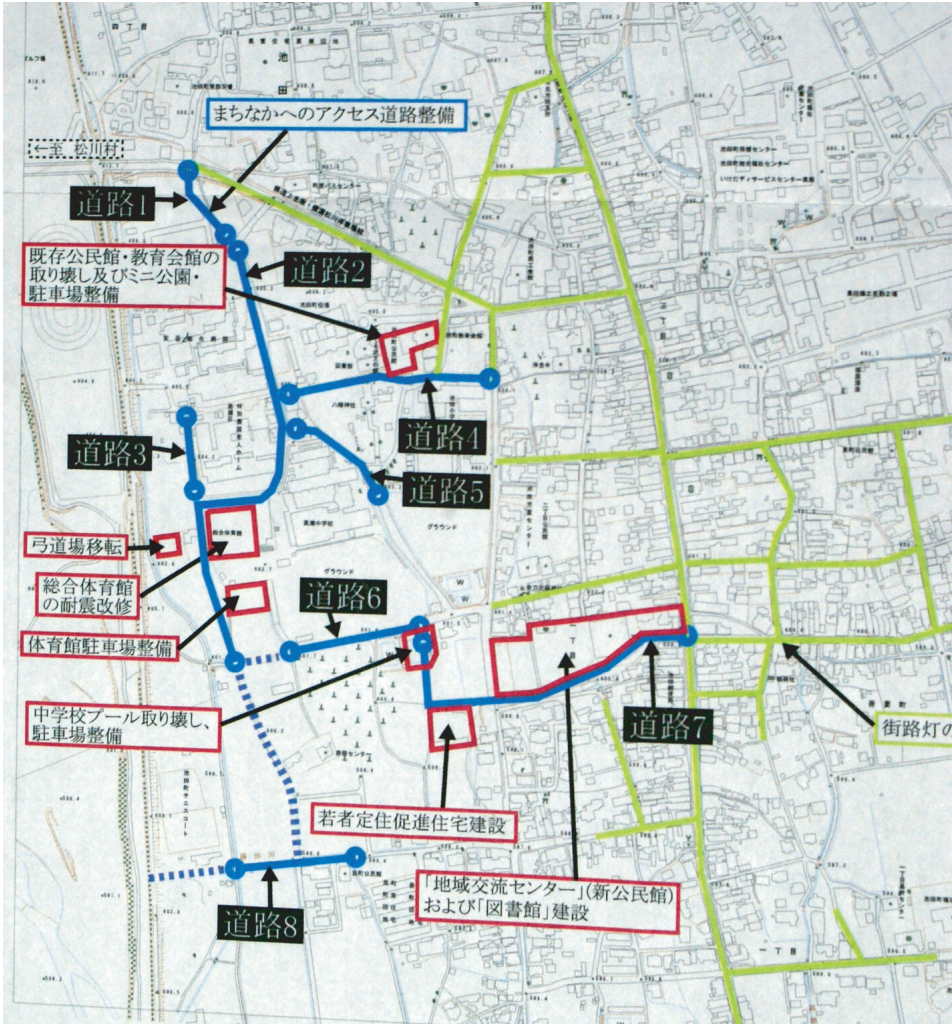


表 社会資本総合整備計画実施内容（素案）

	事業名	事業主体	実施内容	実施年度	事業費 (千円)
基	道路 ①	町	県道松川・生坂線～病院口、100m、2車線	28～29	5.1
	道路 ②	町	病院～総合体育館～、500m、2車線	26～29	12.8
	道路 ③	町	総合体育館～病院北、80m、1車線	28～29	1.4
	道路 ④	町	町道②への接続、220m、1車線	29～30	4.4
	道路 ⑤	町	町道②への接続、100m、1車線	27～28	1.2
	道路 ⑥	町	中学校南、130m、2車線	27	1.3
幹	道路 ⑦	町	アップルランド入口～中学校南、350m、2車線	27～28	11.8
	道路 ⑧	町	豊町堤防道路接続、120m、2車線	26	3.4
	街路灯整備	町	町なか街路灯217基整備	26	9.0
事	公民館跡地ミニ公園整備事業	町	公民館、教育会館の移転跡地を公園、歩道、花壇、ベンチ、公衆便所、駐車場、2000㎡	29～30	7.5
	総合体育館耐震化事業	町	耐震化工事、自家発施設更新、駐車場設備	27～28	12.5
業	地域交流センター建設事業	町	400席ホール、会議室、ミニギャラリー、町民サポートセンター等を備えた多目的交流施設	26～27	67.0
	若者定住促進住宅建設事業	町	鉄筋2階建て、10戸	28～29	16.0
提	整備計画等事後評価委託	町		30	0.2
	弓道場移転新築事業	町	道路 ②の建設に伴う	27～28	5.5
案	イベントスペース・駐車場整備事業	町	町なかの公共駐車場、イベント広場	27～28	4.5
	まちなか活性化支援事業	商工会	町なかの空家・空き店舗の活用・改修	26～27	2.0
事	図書館整備事業	町	地域交流センターの近くに設置、600㎡(現図書館：458㎡)	26～27	15.0
	まちなかサイン事業	町	町なかの観光資源を案内する看板設置	29～30	1.0
業	文化財資料館整備事業	町	町の文化財資料の保管・展示	29	2.0
	合計			26～30	183.6

○町長公約（町なか再生事業）を国土交通省の社会資本整備総合交付金（助成率40％）を用いて、町なかの整備を5ヶ年計画で実施する。

○計画素案では、13事業（表参照）18億3千6百万円の事業総額である。

○耐震上問題の公民館を開さんの土地に移し、地域交流センターとして建てなおす。図書館も併設し人の流れを町なかに集める。

○公民館・教育会館の跡地をミニ公園とする。

○安曇総合病院から町なかの県道に抜ける町なかアクセス道路を作る。合わせて、この道路に接続する3道路を整備し、弓道場を移転新築する。

○町なかの街路灯217基を整備する。

○総合体育館を耐震化し、駐車場を新設する。

○豊町に若者定住促進住宅（10戸）を新設する。

○町なかサイン事業Ⅱ町なかの観光資源の案内看板を設置する。

○町の歴史を伝える文化資料館を整備する。

○町なか公園のあり方

○若者定住促進住宅の位置

○町なかイベントスペース

○文化資料館の位置・管理

社会資本総合整備計画（素案）の概要

○町なかの公共駐車場・イベント広場を新設する。

○商工会の計画する町なか活性化事業（空家・空き店舗対策など）に補助する。

○町なかの観光資源の案内看板を設置する。

○町の歴史を伝える文化資料館を整備する。

○事業の必要性・財政負担

○地域交流施設と他施設（創造館、福祉会館など）との関係

【素案の検討点】